



# 座間市議会だより

No.131

平成17年2月15日

発行 座間市議会  
編集 議会だより編集委員会  
座間市緑ヶ丘1-1-1  
電話046(255)1111(代表)

## 12月定例会

### 平成十五年度決算を認定

#### 補正予算など二十六議案を可決

十二月定例会は十二月一日から二十一日までの会期で開催され、平成十五年度一般会計決算、特別会計決算四件を認定したほか、市長提案議案十八件、議員提出議案十一件、請願一件、陳情八件を審議しました。一般質問は十二月八日から十日までの三日間で十三人の議員が登壇し、市政全般にわたり当局の見解を求めました。



さわやか座間一輪車発表会 (16.12 スカイアリーナ)

## 平成15年度各会計決算状況

(単位:円)

	予算現額	収入済額 (A)	支出済額 (B)	差引残高 (A-B)	
一般会計	32,713,323,950	32,786,945,735	31,776,753,008	1,010,192,727	
特別会計	19,403,203,459	23,354,452,750	22,788,601,882	565,850,868	
内訳	国民健康保険事業	8,381,499,085	9,820,476,376	9,509,274,254	311,202,122
	老人保健	5,648,577,245	5,984,476,245	5,953,275,746	31,200,499
	公共下水道事業	2,804,346,321	4,454,926,321	4,324,369,647	130,556,674
	介護保険事業	2,568,780,808	3,094,573,808	3,001,682,235	92,891,573
合計	52,116,527,409	56,141,398,485	54,565,354,890	1,576,043,595	

十二月一日の開会日は、継続審査となっていた平成十五年一般会計と四特別会計の決算について、それぞれ即日認定しました。また、平成十六年度一般会計補正予算など十三議案が提案されました。二日には、初日に提案された十三議案について四名の代表議員が総括質疑を行いました。平成十六年度一般会計補正予算の主な内容は、法人市民税の増や生活保護費の増、職員早期退職者の増が見込まれることによるものなどです。

また、常勤特別職職員の給与に関する条例や教育長の給与等に関する条例の一部改正では、市長の給料月額を一〇%、助役の給料月額を七%、収入役と教育長の給料月額を五%それぞれ減額、平成十七年一月一日から施行するものです。さらに請願一件、陳情七件を上程、各常任委員会に付託しました。

### 行政組織条例の一部を改正

行政組織条例の改正は、最終日の本会議で可決しました。この条例改正は、平成十四年度から次の三点を基本に検討されてきました。

- 一、社会構造の変化や時代に即応できる組織の再編と市民にわかりやすい組織・機構の見直しを図ること。
- 一、地方分権の時代に対応し、さまざまな変化と新たな行政需要に的確に対応しうる組織・機構体制を固めること。
- 一、総合調整機能の充実と効果的行政運営のための事業の一元化等合理化を図ること。

### 教育委員会委員二名の任命に同意

教育委員会委員二名の任期満了に伴い、第二回臨時会第二日目の本会議で新任の馬場悠男氏(五十九歳)及び伊藤恵氏(四十九歳)を任命しました。任期は平成二十年十一月十三日まで。

### 平成十五年度各会計決算を認定

十一月臨時会で各常任委員会に付託し、継続審査とした平成十五年一般会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健特別会計、公共下水道事業特別会計、介護保険事業特別会計の各決算は、十二月定例会初日の本会議で、いずれも賛成多数で認定しました。

また、歳出についても第三次行政改革大綱と具体的改革改善事項を掲げた実行計画に基づき事務事業の合理的・効率的見直しと債務の解消、行政サービスの向上等六十九項目の改善を中心に各種事業について議論しました。

なお、各予算はその目的が適正、効率的に執行され、行政効果はどうか。行財政運営を今後どう改善すべきかなど、さまざまな角度から審査した結果、経常収支比率が前年度比二・一ポイント増加しましたが、単年度財政力指数を〇・〇三四ポイント、公債費比率を〇・二ポイント改善させたことを評価しました。